

国際的な評価尺度 HCR-20等を参考に、我が国に合わせた「共通評価項目」を開発・使用

HCR-20

「ヒストリカル項目(H::過去)」

- 1) 過去の暴力
- 2) 最初に暴力を行った時の年齢が低い
- 3) 関係の不安定性
- 4) 雇用問題
- 5) 物質使用の問題
- 6) 主要精神疾患
- 7) サイコパシー
- 8) 早期の不適応
- 9) 人格障害
- 10) 過去の監督の失敗

「クリニカル項目(C:現在)」

- 1) 洞察の欠如
- 2) 否定的態度
- 3) 主要精神疾患の活発な症状
- 4) 衝動性
- 5) 治療に反応しない

「リスク・マネージメント(R:未来)」

- 1) 計画が実行可能性を欠く
- 2) 不安定化要因への暴露
- 3) 個人的支援の欠如
- 4) 治療的試みに対する遵守性の欠如
- 5) ストレス

共通評価項目

各項目を、0(問題なし)、1(軽度の問題)、2点(明らかな問題あり)で評点

「精神医学的要素」

- 1) 精神病症状
- 2) 非精神病性症状
- 3) 自殺企図

○評価の対象、下位分類項目、アンカーポイント等。

- …現在の精神症状の広がりや重度さを評価。幻覚、妄想、誇大性など。
- …主に気分および不安、知的障害の認知の障害を評価。
- …希死念慮を伴う自傷行為は1点、明らかな生命の危険性を伴う自殺企図は2点。

「個人心理的要素」

- 4) 内省・洞察
- 5) 生活能力
- 6) 衝動コントロール

- …精神障害の自覚、意味と責任、おこした対象行為に対する姿勢を評価。
- …生活リズム、金銭管理、孤立(友達がいない)、生産的活動・役割の有無など。
- …突然計画を変える、待つことができない、内省や状況の判断なしに怒るなど。

「対人関係的要素」

- 7) 共感性
- 8) 非社会性
- 9) 対人暴力

- …基本的な対人関係における情性の欠如、他者の共感性の欠如を評価。
- …犯罪志向的な態度、社会的規範の無視、性的な逸脱行動、放火の兆しなど。
- …一度でも軽度の暴力があれば1点。暴力には明確な脅し、ストーキングを含む。

「環境的要素」

- 10) 個人的支援
- 11) コミュニティ要因
- 12) ストレス
- 13) 物質乱用
- 14) 現実的計画

- …情緒的サポート、道具的サポート、情動的サポートを評価。あっても有害なら2点。
- …居住環境、地域環境、人的ネットワーク、公的支援(社会資源)の有無を評価。
- …大きなストレスとストレス脆弱性いずれもなければ0点、いずれかあれば1点。
- …物質乱用の既往なしは0点、あれば1点以上、物質問題の否認があれば2点。
- …本人、援助者による地域生活を維持するための現実的計画の有無を評価。

「治療的要素」

- 15) コンプライアンス
- 16) 治療効果
- 17) 治療・ケアの継続性

- …治療へのモチベーションとコンプライアンスを評価。
- …治療で得られるものと治療の般化が期待できるか。
- …治療同盟が築かれているか、緊急時の対応が合意されているか、など。

「個別項目」

- …個別に評価すべき項目を立てる。